

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人共生会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 (主) 岩手県盛岡市西松園 3-22-3
(従) 岩手県盛岡市西松園 3-21-10
(従) 岩手県盛岡市北松園 4-36-75

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 平成 令和 9 年 6 月 13 日
- (4) 設立登記年月日 昭和 平成 令和 ⁹~~8~~ 年 6 月 17 日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長		
理 事		
監 事		
同		
評 議 員		
同		
同		

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	松園第二病院	0310114715	岩手県盛岡市西松園 3-22-3	一般病床 59 床 療養病床 30 床 [医療保険 30 床]
介護医療院	松園病院介護医療院	03B0100050	岩手県盛岡市北松園 4-36-75	入所定員 120 名 通所定員 50 名

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
訪問看護ステーションまつぞの	岩手県盛岡市西松園 3-21-10	
ハピネスまつぞの	岩手県盛岡市西松園 3-21-10	サービス付高齢者専用住宅
ショートステイまつぞの	岩手県盛岡市西松園 3-21-10	短期入所生活介護
デイサービス西まつぞの	岩手県盛岡市西松園 3-21-10	
ケアステーションまつぞの	岩手県盛岡市西松園 3-21-10	訪問介護
松園病院介護医療院居宅介護支援事業所	岩手県盛岡市北松園 4-36-75	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和7年5月26日

令和5年度決算報告の件

令和8年3月27日

令和6年度決算見込及び次年度の予算

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。

2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

- (9) その他

様式 2

法人名 医療法人共生会
 所在地 岩手県盛岡市西松園3丁目22番3号

※医療法人整理番号				1	8	3
-----------	--	--	--	---	---	---

財 産 目 録

(令和 8年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	4,089,111 千円
2. 負 債 額	3,622,743 千円
3. 純 資 産 額	466,368 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	1,301,333
B 固 定 資 産	2,787,778
C 資 産 合 計 (A+B)	4,089,111
D 負 債 合 計	3,622,743
E 純 資 産 (C-D)	466,368

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 共生会

※医療法人整理番号 1183

所在地 岩手県盛岡市西松園3丁目21番10号

貸 借 対 照 表

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	1,301,333	I 流動負債	405,631
現金及び預金	902,161	支払手形	0
事業未収金	381,573	買掛金	73,476
有価証券	8,562	短期借入金	213,216
たな卸資産	4,056	未払金	92,857
前渡金	0	未払費用	12,580
前払費用	4,406	未払法人税等	543
繰延税金資産	0	未払消費税等	3,038
その他の流動資産	575	繰延税金負債	0
II 固定資産	2,787,778	前受金	0
1 有形固定資産	2,723,377	預り金	9,922
建物	1,505,682	その他の流動負債	0
建物付属設備	535,937	II 固定負債	3,217,112
構築物	64,092	医療機関債	0
医療用器械備品	40,497	長期借入金	2,770,842
その他の器械備品	34,004	リース負債	244,180
車両及び船舶	0	繰延税金負債	0
リース資産	240,683	長期未払金	46,408
一括償却資産	3,610	退職給与引当金	155,682
土地	298,872	その他の固定負債	0
建設仮勘定		負債合計	3,622,743
その他の有形固定資産	0	純資産の部	
2 無形固定資産	20,039	科 目	金 額
電話加入権	889	I 資本金	191,541
ソフトウェア	17,398	II 利益剰余金	274,827
敷金	774	(当期末未処分損失)	△ 32,330
水道利用金	978	2 その他利益剰余金	0
3 その他の資産	44,361		
長期貸付金	33,061		
保証金	9,000		
長期前払費用	2,250		
繰延税金資産	0		
その他の固定資産	50		
資産合計	4,089,111	純資産合計	466,368
		負債・純資産合計	4,089,111

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人 共生会 ※医療法人整理番号 1 8 3
所在地 岩手県盛岡市西松園3丁目22番3号

損 益 計 算 書
(自 令和 7年 4月 1 日 至 令和 8年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,869,054
2 事業費用		1,905,224
本来業務事業損失		△ 36,170
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		209,744
2 事業費用		223,344
附帯業務事業損失		△ 13,601
事業損失		△ 49,771
II 事業外収益		
受取利息	1,711	
その他の事業外収益	60,314	62,025
III 事業外費用		
支払利息	33,479	
その他の事業外費用	10,151	43,630
経常損失		△ 31,376
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益		0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	159	159
税引前当期純損失		△ 31,535
法人税・住民税及び事業税	795	
過年度法人税等		
法人税等調整額		795
当期純損失		△ 32,330

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人共生会

理事長 平澤 大 殿

私（注1）は、医療法人共生会の令和7年会計年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和8年5月25日
医療法人共生会
監事 波田 浩

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。